

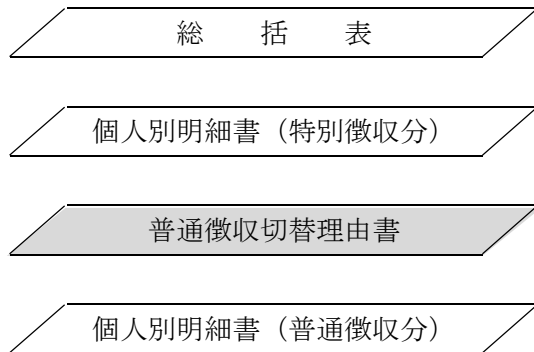
【普通徴収切替理由書について】

1. 普通徴収切替理由書は、普通徴収を認める基準（普A～普F）を示すものです。
2. 普通徴収を認める基準に該当し、普通徴収に切り替える受給者がいる場合は、該当する理由の右側「人数」欄に人数を記入し、給与支払報告書と併せて提出してください。
3. 普通徴収に該当する方がいる場合は、仕切書として普通徴収の個人別明細書の前に挿入し、総括表や特別徴収の個人別明細書と合冊して提出してください。

※ 切替理由書で普通徴収としても、確認の結果、特別徴収となることがあります。

＜提出時のつづり方：下図のとおり重ね、クリップ等で留めてください。（ホチキスは使用しないでください）

《図》



普通徴収切替理由書

市区町村名	千葉県東庄町	指定番号	
事業者名			

符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が2人以下 <small>(下記「普B」～「普F」に該当するすべての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)</small>	人
普B	他の事業所で特別徴収(乙欄該当者など)	人
普C	給与が少なく税額が引けない(年間の給与支給額が93万円以下)	人
普D	給与の支払が不定期(例:給与の支払が毎月でない)	人
普E	事業専従者(個人事業主のみ対象)	人
普F	退職者 (5月末日までの予定者を含む) 休職者 (育児休業中を含む)	人
合 計		人

○普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普A、普Bなど)を記入してください。

○この普通徴収切替理由書の提出がない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。